

バリューチェーンを通じて、事業が社会に与える影響を俯瞰

	EIZOの課題	取組み
資材調達 	原材料の品質管理に加え、サプライチェーン全体での人権、労働慣行、環境対応など、さまざまな調達リスクへの対応	<ul style="list-style-type: none"> 品質・安全性の確保 サプライチェーン上の法令遵守、人権尊重や環境保全への配慮（サプライヤー行動規範の徹底）
設計・開発 	映像を通じた社会課題の解決、お客様のニーズに合った製品開発	<ul style="list-style-type: none"> お客様の課題の解決 環境に配慮した製品設計、法令対応 廃棄物の削減とリサイクルの推進
製造 	品質・安全性の確保、製造時の環境負荷の低減、労働安全衛生など、法令や規格の遵守	<ul style="list-style-type: none"> 品質・安全性の確保 製品の安定供給 環境負荷の低減 労働安全衛生、人権尊重
物流 	GHG排出量削減など環境問題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 輸送時の安全確保 CO₂排出量の抑制 梱包材の使用量削減
販売 	お客様満足向上の取組みや適切な情報開示、安定的な製品供給などを通じた、お客様との長期的な信頼関係の構築	<ul style="list-style-type: none"> お客様満足度の追求 お客様のご相談、ご質問への対応 製品・サービス、料金に関する適切な情報提供
回収・リサイクル 	環境への影響を配慮した資源の有効活用、気候変動緩和への対応	<ul style="list-style-type: none"> 製品回収リサイクルシステム 循環型社会構築への対応
事業基盤 	事業成長を支える人材の育成、ガバナンスへの取組みの積極的な推進	<ul style="list-style-type: none"> コーポレートガバナンスの充実 人材育成 多様性と機会均等
社会とのかかわり 	さまざまな社会課題解決に貢献するために、地域の発展やより良い環境づくりに寄与	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティ 生物多様性の保全

マテリアリティ分析

EIZOが事業活動を通じて取組むべき重要課題を、下記プロセスを経て抽出しました。

課題の整理

EIZOグループのバリューチェーンを俯瞰し、CSR側面における重要な課題を整理
 主なステークホルダーとのかかわりについて整理

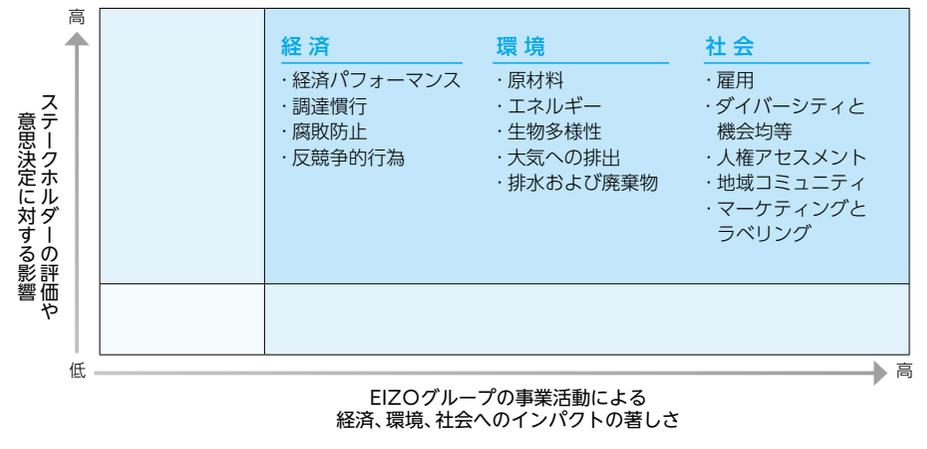
詳細 ▶ P.22

重要性の評価

対応すべき課題に対して、「ステークホルダーの評価や意思決定に対する影響」と
 「EIZOグループの事業活動による経済、環境、社会へのインパクトの著しさ」の2つの軸にて評価

重要な項目の抽出

GR1スタンダード2016/2018から、重要と考える項目を抽出



行動指針の再確認

EIZOグループ行動指針—七つの約束—に集約されていることを再確認

詳細 ▶ P.03

EIZOのCSRの考え方

EIZOは「映像を通じて豊かな未来社会に貢献する」ことを企業理念としており、独自の技術・発想により社会のさまざまな課題の解決に寄与できる製品、サービス、ソリューションを提供することや、法令遵守・人権尊重など誠実に事業活動を行うこと、また地域社会の発展のために尽くすことなどを通じて、社会の持続的な発展に貢献したいと考えています。

この考え方より、企業理念を実現するために私達EIZOグループのひとりひとりが守るべき指針であるとともに、ステークホルダーの皆様との約束でもあるEIZOグループ行動指針を、当社のCSRの基本方針としています。

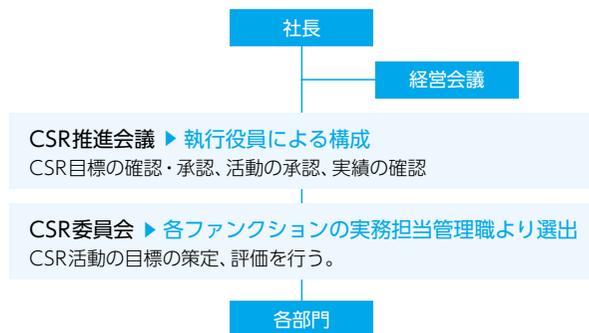
CSRマネジメント体制

CSR活動はCSR責任者のもとEIZO株式会社総務部が主管し、EIZOグループのCSR方針に従い全グループ会社、全部門にて推進しています。

またCSRマネジメント体制として、CSR活動目標の策定や評価などを行うCSR委員会とその上位のCSR推進会議を設置しています。

CSR委員会はEIZO株式会社の各部門代表から構成され、CSR活動目標の策定、目標の達成に向けた活動の推進、実績の評価を行います。ここで策定した目標案や活動評価は執行役員から構成されるCSR推進会議に諮り、その承認を経たうえで経営会議に報告します。

この体制のもと、より積極的に効果的なCSR活動の推進を目指しています。



2019年度CSR活動目標

2019年度はEIZOグループのCSRテーマを決定。またCSR活動目標を以下のとおり設定し、その達成に向けた各種施策を進めています。

CSRテーマ

Visualizing a better tomorrow for all

2019年度のCSR活動目標

- Imaging Chain Innovationによる新たな価値で社会貢献を
- 環境負荷低減の加速
 - 製品：業界最先端の環境対応
 - 事業：CO₂排出量50%減(2030年までに2017年度比)
- サプライチェーンと一体となったCSRの推進
- 誰もが生き生きと活躍できる職場環境の構築

持続可能な開発目標(SDGs)達成のために

当社は、2015年に国連で採択されたSDGsの達成を目指し、貢献できる分野の特定や目標設定など、各種取組みを進めています。



国連「グローバル・コンパクト」への参加

2012年9月、EIZOは国連グローバル・コンパクト(UNGC)に参加しました。

UNGCは、各企業が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組みづくりに参加する自発的な取組みです。

EIZOは、UNGC参加企業として、人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応、腐敗の防止に関わるCSRの基本原則10項目に賛同するトップ自らのコミットメントのもと、その実現に向けて努力を継続しています。

